

第 3 回	利用者理解
第 4 回	実際に実習を行う施設・機関・事業者・団体・地域社会等に関する基本的理解 (外部講師)
第 5 回	実際に実習を行う施設・機関・事業者・団体・地域社会等に関する基本的理解 (外部講師)
第 6 回	現場体験学習及び見学実習
第 7 回	実習先で必要とされる精神保健福祉援助に係る専門的知識と技術に関する理解
第 8 回	精神保健福祉士に求められる職業倫理と法的責務に関する理解
第 9 回	実習における個人のプライバシー保護と守秘義務の理解（個人情報保護法の理解）
第 10 回	「実習日誌」への記録内容及び記録方法に関する理解
第 11 回	実習生、実習担当教員、実習先の指導者との三者協議を踏まえた実習計画の作成
第 12 回	巡回指導（訪問指導、スーパービジョン）
第 13 回	実習日誌や実習体験を踏まえた課題の整理
第 14 回	実習総括レポートの作成 実習を踏まえてのグループワーク
第 15 回	実習の評価全体総括会
テキスト	「ソーシャルワーク実習指導（精神専門）」中央法規出版（最新版）及び、本学で作成した「ソーシャルワーク実習マニュアル」「実習日誌」等を使用して、授業を進めていきます。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて、適宜紹介します。
課題に対するフィードバックの方法	授業貢献度 課題レポートにて評価します。 その他については、具体的な実践場面を想定した実技指導（ロールプレイ等）やグループワークの内容、積極性や参加意欲も併せて評価します。
学生へのメッセージ・コメント	3 年次の「ソーシャルワーク実習 A」、4 年次の「ソーシャルワーク実習 B」を履修する学生のみが履修できます。 演習や実習の授業と関連して、実習指導は進めていきます。その他関連科目の理解も深めて、実習指導に臨んでください。